

平成 27 年 4 月 24 日

# 第 1 回 (4 月)

## 定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会



平成 27 年 4 月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 平成 27 年 4 月 24 日（金）午前 10 時 00 分

2. 場 所 41 号会議室

3. 出席委員

委員長	境	民子
委員	西尾	直子
委員	泉	亜矢
委員	旭田	國浩
教育長	丸山	秀人

4. 出席事務局職員

教育次長兼生涯学習課長	塚本	雅之	教育振興課長	大神	英子
指導主事	児玉	伊左夫	指導主事	森川	直美
指導主事	上原	泰	庶務係長兼 学校規模適正 化推進室長	江口	雅臣
学務係長	原口	富美	社会教育係長	畑山	鉄也
スポーツ推進 係長	浦浜	真宏	文化係長	吉村	麗月
文化係主査	吉田	政博	世界遺産推進 室長	岩本	崇



- 境 委員長 ○開会宣言 平成 27 年 4 月 27 日（金）午前 10 時 00 分  
○会議成立の確認（全員出席）  
○議題、会議の日程等の承認  
○会議録署名委員の指名  
○会議録の作成（教育振興課庶務係）

1. 議案

【議第 13 号 学校運営協議会委員の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

委員	年に何回ぐらいあるものなんですか。
事務局	6 回です。一小の元気づくりはとてもまとまりのある活動をされていて、子ども達が参加するものもあり活発な活動状況です。
委員長	本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決しました。

【議第 14 号 荒尾市教育委員会事務点検評価委員の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

委員長	引き続きということですね。本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決しました。

【議第 15 号 荒尾市少年指導センター少年指導員（若草会）の委嘱について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

委員長	本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決しました。

【議第 16 号 荒尾市教育委員会所管事務委任規則の一部を改正する規則について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

委員	教育委員会が管理というかすべきことは任命だけなのですか。
事務局	そうです。
教育長	27 年度の組織改編で、男女共同参画推進室と人権啓発推進室が総務部に入りました。以前の人権啓発課長は、人権啓発センターに常駐すること

事務局	になりました。 先ほどの委員さんの質問事項に追加説明します。事務委任とは、その管理責任ごと委任することを指します。制度上、任命権だけ移すことができなかった為、任命のみ教育委員会に残っています。補助執行という委任もあるが、それは責任は元に残ったままで委任する場合を指します。今回の案件は責任ごと移っています。
委員長	行政の用語がなかなか難しいですね。本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決めました。

【報告第7号「万田坑世界遺産登録啓発DVD及びパンフレットの配付について」(生涯学習課)】

○生涯学習課長報告

○質疑

委員長	新年度でいろんな団体からたくさんの配付物が学校にっています。配りっ放しになるのがもったいないと思います。校長会や教頭会で一度、作成した人が説明するなどして見せた方が有効に伝わると思います。しっかり活用して欲しいです。
委員	費用はどれぐらいかかっているのですか。
事務局	DVDに500万円です。金額的には大きいですが、また登録後に作成するDVDの基礎、撮り溜めとして作成しています。
事務局	パンフレットは42万円です。DVDの財源は県からの補助金を受けます。
教育長	県からはどれぐらいの補助がありますか。
事務局	1/2です。
委員長	それだけの価値があることは分かりますので、それを生かすようにして欲しいと思います。
教育長	新年度に入って、各種行事を確認し、総会等の前後に放映の時間がとれないか調べています。できるだけ多くの人に見ていただくよう活用していかなければとは思っています。
事務局	DVDは、CGを駆使し、最盛期を映し出すものとなっています。また、ヘリを使わなくても小型のもので撮影ができ、経費が抑えられるようになっています。最近NHKで万田坑についての放映がありますのでまた紹介しますが、NHKでもこの製作会社が作成した映像が使われています。それだけ完成度が高いということを表しています。
委員長	最近よくテレビでも見かけるようになりましたね。良いものを作っていたいただきありがとうございます。私達もメディアをチェックするようにします。

【報告第8号「平成27年度教育委員会主要事業について」(各課)】

○事務局説明

○質疑

委員長

教育振興課の事業ということで学校にまつわる予算です。心の相談員や小岱教室ほか、これに学校の現状が見えると思えました。“荒尾市の教育”として特化したような予算が少なく感じます。学校現場やPTAとも連携して、ガラス代をボール代に変えられるような取り組みをしたいなと思います。支援はありがたいのですが。子どもを育てる意識改革というものをどうやっていくべきかは私も分かっていませんが。市教委指定事業や英検等には見えるんですが、もっとどうにかできないものかと。事業費用から見える荒尾市の実態ですね。市役所内での関係各課連携などありがたいですが、学校の中だけでも子どもを育てていけるように。生徒指導にお金がかかり過ぎていて寂しい気持ちがありました。

教育長

教育環境は全国的な標準にまだ追いついていません。予算全体に占める教育費の割合も少ない状況です。市独自の新たな事業に取り組んでいる自治体もありますが、今、荒尾市は学校運営に支障のないよう予算措置しているのが現状です。

委員長

特色を出す為の教育をする必要はないのですが。

委員

生徒指導ばかりにですね。

委員長

あまりにも手厚くしていると、公的機関以外の子育てする力が弱ってくると思います。やはり家庭で教育に取り組んで欲しい。公的機関が充実しすぎると、それに全て頼ってしまうことになりそうで。

教育長

貧困率等の話にも関係してきますが社会保障はどこまでやるのか、いき過ぎて自立ができなくなるという懸念もありますが、学校だけでは無理な問題であり、学校を核として、文科省と厚労省が連携して子育て支援をしていくということでして、学校は諸問題解決のためのプラットフォームと表現されています。特に、学校の現場からは特別支援員を増やして欲しいとの要望があります。予算の確保に努め、前向きに頑張っていかなければならないと思っています。

委員長

学校の先生達もきついただろうが踏ん張っていただきたい。やる気を失わずに、しかし、「きついきつい」だけでは駄目だと。荒尾市の教育をバラ色の方向へ向かわせたいんです。

教育長

メロンドームに、学校宛てに寄付が届くように箱が設置してあります。それを見るたびに、荒尾にもこういうものがあればいいのにと思います。緑ヶ丘の緞帳を寄付で作ったこともありますね。寄付したい人もおられるだろうから、それを生かせるようなしくみを作るのはいいかもしれませんね。

委員長

寄付というと重いですが、募金レベルでいいと思うんです。学校の子どものことが気になっているが普段はできない人が居ると思います。

教育長

いろんな形の募金のようなものがありますからね。

委員長

やりたいことやれそうなことは沢山あります。やらないままになりがちだが、何か一つずつでもやればと思います。

【その他 5月の行事予定について】

○事務局報告

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第2回定例教育委員会は平成27年5月27日（水）10時から開催したいと思います。ご都合はいかがでしょうか。
委員長	よろしいですか。
事務局	改めて通知します。また、5月の終わりから6月にかけての時期に、総合教育会議を開催する予定です。詳細は別途お知らせしますのでどうぞよろしくお願ひします。

【その他 万田坑市民まつりについて】

事務局	配付しておりますチラシの万田坑市民まつりについてご案内します。毎年恒例の行事ですが、今年度はカウントダウンイベントとしての位置づけもあります。来場者の増加を見込み、開催時間を従来の11時から13時に変更しています。 (チラシ内容紹介) 委員の皆さまもお時間があればお越しいただきたいと思ひます。
委員長	何かありませんか。皆さんお時間があれば参加しましょう。

委員長 ○閉会宣言 平成27年4月24日（木）午前11時30分